

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年8月13日

上場取引所 大

上場会社名 元旦ビューティ工業株式会社

コード番号 5935 URL <http://www.gantan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 船木 亮亮

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 室岡 正己

TEL 0466-45-8771

四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,334	7.5	△170	—	△181	—	△172	—
24年3月期第1四半期	1,241	△7.9	△181	—	△195	—	△202	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	△22.41	—
24年3月期第1四半期	△26.39	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
25年3月期第1四半期	5,960	—	1,750	—	29.4	228.00
24年3月期	6,619	—	1,937	—	29.3	252.45

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,750百万円 24年3月期 1,937百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,400	4.0	△160	—	△190	—	△205	—	△26.71
通期	10,000	13.1	360	13.4	300	21.8	180	8.1	23.45

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	7,716,063 株	24年3月期	7,716,063 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	40,216 株	24年3月期	39,742 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	7,676,202 株	24年3月期1Q	7,678,420 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間における日本経済は、電力供給不安や円高など厳しい環境が続いているものの、足元における復興関連投資やエコカー補助金の効果に支えられて、緩やかな改善基調を維持しております。

また、建設業界においては、2011年度第3次補正予算の執行が本格化したことから、東日本大震災の被災地を中心に公共投資が増加しており、市場環境は緩やかな回復方向にあるものの、民間設備投資の足取りは弱いものでした。

このような状況のなか、当社は地球環境保全に貢献できる太陽光発電屋根や、従来の金属屋根では対応できなかったビル・マンションへの防水屋根のほか、高機能・高品質屋根の普及に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,334百万円（前年同期比7.5%増）となり、その内訳は製品売上高が871百万円（前年同期比11.4%増）、請負工事高が462百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

損益面におきましては、営業損失は170百万円（前年同期は181百万円の損失）、経常損失は181百万円（前年同期は195百万円の損失）となりました。また、特別損失として、投資有価証券評価損を55百万円計上した反面、法人税等調整額を△72百万円を計上したことから、四半期純損失は172百万円（前年同期は202百万円の損失）となりました。

なお、当社の売上高は建設業界固有のマーケット特性により、事業年度の後半に著しく増加する傾向にあり、よって、当第1四半期の営業利益・経常利益及び四半期純利益はマイナスになっております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ658百万円減少し5,960百万円となりました。その主な要因としては、当第1四半期の売上債権の回収増に伴い売上債権が776百万円減少したことなどによります。

負債合計は、借入金で運転資金の借入れにより349百万円増加しましたが、仕入債務は支払により734百万円減少したことにより、前事業年度末に比べ471百万円減少し4,210百万円となりました。

純資産合計は、配当金の支払い15百万円及び当第1四半期累計期間の四半期純損失の計上の影響により、前事業年度末に比べ187百万円減少し1,750百万円となり、自己資本比率は29.4%になりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の業績は概ね予定通りに進捗しており、平成25年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成24年5月11日付「平成24年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	385,220	392,048
受取手形及び売掛金	1,338,338	946,705
完成工事未収入金	643,998	258,882
製品	290,640	404,182
仕掛品	8,807	8,517
未成工事支出金	77,704	63,226
原材料	461,156	574,422
その他	310,867	290,922
貸倒引当金	△2,601	△1,525
流動資産合計	3,514,132	2,937,383
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	582,483	573,894
機械及び装置(純額)	211,491	199,211
土地	1,795,133	1,795,133
その他(純額)	102,395	96,711
有形固定資産合計	2,691,503	2,664,950
無形固定資産	27,614	26,280
投資その他の資産		
その他	546,080	491,535
貸倒引当金	△159,461	△159,191
投資その他の資産合計	386,618	332,343
固定資産合計	3,105,737	3,023,574
資産合計	6,619,869	5,960,957
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,152,688	1,578,555
工事未払金	244,843	84,021
短期借入金	843,257	963,675
1年内償還予定の社債	35,000	35,000
未払法人税等	29,367	8,606
製品保証引当金	36,272	36,621
その他	313,402	239,891
流動負債合計	3,654,831	2,946,371
固定負債		
社債	145,000	145,000
長期借入金	551,860	781,050
退職給付引当金	311,331	321,320
その他	18,954	17,097
固定負債合計	1,027,146	1,264,467
負債合計	4,681,977	4,210,838

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,921	1,266,921
利益剰余金	686,684	499,277
自己株式	△15,482	△15,640
株主資本合計	1,938,123	1,750,558
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△231	△439
評価・換算差額等合計	△231	△439
純資産合計	1,937,891	1,750,119
負債純資産合計	6,619,869	5,960,957

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,241,495	1,334,265
売上原価	887,525	916,281
売上総利益	353,970	417,983
販売費及び一般管理費	535,258	588,415
営業損失(△)	△181,288	△170,431
営業外収益		
受取配当金	3,021	4,521
その他	1,787	1,803
営業外収益合計	4,808	6,324
営業外費用		
支払利息	10,849	8,166
手形売却損	2,920	4,273
その他	5,518	5,395
営業外費用合計	19,288	17,834
経常損失(△)	△195,767	△181,941
特別損失		
固定資産除却損	6	—
投資有価証券評価損	—	55,302
特別損失合計	6	55,302
税引前四半期純損失(△)	△195,773	△237,243
法人税、住民税及び事業税	6,891	7,044
法人税等調整額	—	△72,234
法人税等合計	6,891	△65,189
四半期純損失(△)	△202,665	△172,054

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。